

## 平成17年度感染症報告事例のまとめ（前回報告分以降）について

- 1 平成17年10月26日報告分以降、報告（新規及び追加）があった感染症報告（疑い事例を含む。供血者からの情報により開始した遡及調査によるものを除く。）は、輸血用血液製剤41件、血漿分画製剤2件である。輸血用血液製剤の内訳は、

(1) B型肝炎報告事例：	22
(2) C型肝炎報告事例：	9
(3) HIV感染報告例：	0
(4) その他の感染症報告例：	10
  
- 2 B型肝炎報告事例
  - (1) 輸血前後に感染症検査でHBs抗原（又はHBV-DNA）等が陽転した事例は18例（うち、輸血後NATで陰性又は輸血前後で陽性は2例）。
  - (2) 血液製剤を提供した献血者の保管検体の個別NAT陽性の事例は1例。
  - (3) 輸血後に死亡（原疾患又は他の原因による死亡を除く）したとの報告を受けた事例は0例（劇症化例含む。）である。
  
- 3 C型肝炎報告事例
  - (1) 輸血前後に抗体検査（又はHCV-RNA）等が陽転した事例は8例（うち、輸血後NATで陰性又は輸血前後で陽性は0例）。
  - (2) 使用した血液製剤を提供した献血者の保管検体の個別NAT陽性事例は0例。
  - (3) 輸血後に死亡（原疾患又は他の原因による死亡を除く）したとの報告を受けた事例は0例。
  
- 4 その他感染症報告事例
  - (1) 細菌等感染報告事例において、血液製剤を提供した献血者の保管検体の無菌試験陽性事例は0例である。輸血後に死亡（原疾患又は他の原因による死亡を除く）したとの報告を受けた事例は1例。
  - (2) E型肝炎感染疑い事例は1例、ヒトパルボウイルス感染疑い事例は3例である。
  
- 5 血漿分画製剤での報告事例  
新規2例のうち、1例については、原料血漿パルボウイルスNATを確認中。乾燥濃縮人血液凝固第9因子製剤は、過去に使用されたことが否定できない症例の報告であり、入手できる情報が限られている。

輸血によるHBV感染報告例(疑い例を含む。)

識別番号	日赤番号	FAX受付日	報告受付日	一般名	患者性別	年齢	原疾患	感染症名	発症年月	献血前検査年月	献血後検査年月	献血者性別	献血者種別	献血者種別	献血者種別	備考	使用単位	献血者種別	同一献血者種別	同一献血者種別
<b>供血者陽性事例</b>																				
A-05000234	3-05263	2005/12/28	2005/1/11	人赤血球濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結人血漿	女	50	消化器腫瘍	B型肝炎	05/06 05/06	HBsAg(-) (05/06)	HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAb(-) (05/12)	陽性(輸血後)	保管検体11本についてHBV-NAT実施うち1本でNAT(+)			陽性となった当該輸血と同一採血番号のMAP、FFP各1本の受血者2名はいずれも原疾患で死亡していた。	12単位 10単位	4/11	原料血漿6本すべて確保済み。	新鮮凍結血漿、赤血球MAP各5本は医療機関へ供給済み。
<b>陽転事例</b>																				
A-05000206	3-05239	2005/11/18	2005/12/1	人赤血球濃厚液 人血小板濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液	男	60	血液腫瘍	B型肝炎	04/09-12 04/09-10 04/09-11	HBsAg(-) (04/09)	HBsAg(+) (05/11)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	NAT(-)			供血者でその後1例HBcAb不適格であったため、日赤の事後的検査結果輸血前 HBsAg(-)HBsAb(+) 輸血後 HBsAg(+) HBeAb(-)	56単位 65単位 325単位	50/66 49人はHBV関連検査適合であったが、1人はその後献血でHBe抗体不適格となった。(HBV-NAT陰性)	66本の原料血漿16本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿1本は確保済み。	原料血漿は65本使用済み。新鮮凍結血漿は全て医療機関へ供給済み。
A-05000188	3-05224	2005/10/27	2005/11/9	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液	男	70	血液腫瘍	B型肝炎	05/03	HBsAg(-) (04/07)	HBsAg(+) HBeAg(+) HBeAb(-) HBcAb(-) IgM-HBeAb(-)	陽性(輸血後)	NAT(-)				2単位 2単位	0/3	3本の原料血漿を製造。1本確保済み。	原料血漿は2本使用済み。
A-05000189	3-05225	2005/10/28	2005/11/9	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液 人血小板濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結血漿	男	70	消化器腫瘍	B型肝炎	05/03	HBsAg(-) HBsAb(-) HBeAg(-) HBeAb(-) HBcAb(-) (05/03)	HBsAg(+) (05/09) HBeAb(+) HBeAg(+) HBV-DNA(-) (05/09) HBsAg(-) (05/10) HBeAg(-) HBeAb(+) HBcAb(+) HBV-DNA(+) (05/10) HBeAg(-) HBeAb(+) (05/10)	陽性(輸血後)	NAT(-)	アルブミン		4単位 16単位 40単位 32単位	12/28	27本の原料血漿4本の新鮮凍結血漿、16本の赤血球MAPを製造。原料血漿は10本確保済み。新鮮凍結血漿2本は確保済み。赤血球MAPは14本医療機関へ供給済み。	原料血漿は17本使用済み。新鮮凍結血漿は2本医療機関へ供給済み。赤血球MAPは14本医療機関へ供給済み。	
A-05000191	3-05227	2005/10/31	2005/11/28	人赤血球濃厚液	女	<10	小児腫瘍	B型肝炎	03/10	HBsAg(-) (03/10)	HBsAg(+) HBsAb(+) (05/10)	-	NAT(-)				2単位	1/1	1本の原料血漿を製造。	原料血漿は使用済み。
A-05000199	3-05233	2005/11/8	2005/11/22	人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液	女	50	血液腫瘍	B型肝炎	05/07-08	HBsAg(-) (05/06)	HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAg(-) HBeAb(+) HBcAb(+) HBV-DNA(+) (05/10)	陽性(輸血後)	NAT(-)				40単位 2単位	1/4	4本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿は全て確保済み。新鮮凍結血漿は確保済み。	-
A-05000201	3-05236	2005/11/11	2005/11/25	人赤血球濃厚液	男	50	消化器疾患	B型肝炎	05/06	HBeAg(-) (05/05) HBV-DNA(-) (05/05)	HBsAg(-) HBsAb(+) HBV-DNA(+) (05/09)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	NAT(-)				4単位	0/2	2本の原料血漿を製造。原料血漿は全て確保済み。	-
A-05000218	3-05245	2005/12/6	2005/12/20	人赤血球濃厚液	女	60	脳循環疾患	B型肝炎	05/07	HBsAg(-) (05/07)	HBsAg(+) HBeAg(+) HBcAb(+) (05/10)	陽性(輸血後)	NAT(-)				4単位	1/2	2本の原料血漿を製造。原料血漿は全て確保済み。	
A-05000220	3-05252	2005/12/12	2005/12/22	人血小板濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液 人赤血球濃厚液	男	60	血液腫瘍	B型肝炎	04/10-12 04/11-05/02 04/11	HBsAg(-) (03/10)	HBsAg(+) (05/11)	陽性(輸血後)	NAT(-)				75単位 35単位 2単位	8/9	9本の原料血漿を製造、1本の新鮮凍結血漿を製造。	原料血漿は全て使用済み。新鮮凍結血漿は医療機関へ供給済み。

A-05000225	3-05253	2005/12/13	2005/12/27	人赤血球濃厚液 白血球除去人赤血球浮遊液	男	70	腎疾患	B型肝炎	00/04-05/05 00/04	HBsAg(-) (00/03)	HBsAg(+) HBeAg(+) HBcAb(-) HBcAb(-) (05/11)	HBV関連検査 予定	保管検体11 本について HBV-NAT実 施予定			18単位 4単位	7/11	8本の原料血漿 を製造。12本の 新鮮凍結血漿を 製造。原料血漿 は使用の有無を 確認中。新鮮凍 結血漿3本は確 保済み。9本は 医療機関へ供給 済みだが、うち2 本は未使用のため 回収済み。	医療機関へ供給 済みの新鮮凍結 血漿9本中7本は 使用済み。
A-05000226	3-05254	2005/12/15	2005/12/27	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	70	関節リウマチ	B型肝炎	04/06	HBsAg(-) (04/06)	HBsAg(+) (05/12)	HBV関連検査 予定	保管検体2本 について HBV-NAT実 施予定			4単位	0/2	2本の原料血漿 を製造。2本の 新鮮凍結血漿を 製造。原料血漿 は使用の有無を 確認中。新鮮凍 結血漿1本は医療 機関へ供給済み。 1本は減損	新鮮凍結血漿1 本は医療機関へ 供給済み。
A-05000224	3-05255	2005/12/15	2005/12/27	人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液 新鮮凍結人血漿	女	60	血液腫瘍	B型肝炎	01/07-02/05 01/07-02/05 01/07	HBsAg(-) (01/07)	HBsAg(+) HBsAb(-) HBV-DNA(+) (05/12)	HBV関連検査 予定	保管検体42 本について HBV-NAT実 施予定	ブミネート、ノイ アート、アンス ロビンP、ヴェノ グロブリン-IH	250単位 30単位 8単位	36/42	調査中	調査中	
A-05000228	3-05257	2005/12/16	2005/12/28	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	消化器腫瘍	B型肝炎	05/07	HBsAg(-) (05/07)	HBsAg(-) (05/11) HBsAg(+) HBsAb(-) (05/12)	HBV関連検査 予定	保管検体1本 について HBV-NAT実 施予定			2単位	0/1	1本の原料血漿 を製造。原料血 漿は使用の有無 を確認中。	-
A-05000229	3-05258	2005/12/20	2005/12/28	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	70	脳循環疾患	B型肝炎	04/12	HBsAg(-) HBsAb(+) (03/09) HBV-DNA(-) (04/12)	HBsAg(-) HBsAb(+) HBV-DNA(+) (05/09)	HBV関連検査 予定	保管検体3本 について HBV-NAT実 施予定			4単位	0/3	3本の原料血漿 を製造。1本の 新鮮凍結血漿を 製造。	原料血漿は全て 使用済み。新鮮 凍結血漿は全て 医療機関へ供給 済み。
A-05000230	3-05259	2005/12/21	2005/12/28	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射)	女	80	血液腫瘍	B型肝炎	05/08	HBsAg(-) (05/08)	HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAg(-) HBcAb(+) HBcAb(+) IgM-HBcAb(-) HBV-DNA(+)	HBV関連検査 予定	保管検体11 本について HBV-NAT実 施予定			6単位 80単位	5/11	11本の原料血漿 を製造。原料血 漿は使用の有無 を確認中。	-
A-05000233	3-05262	2005/12/28	2006/1/10	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結人血漿	男	30	事故	B型肝炎	05/06-07 05/06 05/06	HBsAg(-) (05/06)	HBsAg(+) (05/12)	HBV関連検査 予定	保管検体58 本について HBV-NAT実 施予定			64単位 20単位 40単位	22/58	調査中	調査中

輸血後NATで陰性又は輸血前後で陽性																	
A-05000187	3-05223	2005/10/26	2005/11/9	人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	血液腫瘍	B型肝炎	04/09-10 04/09-05/07	HBsAg(-) HBsAb(-) HBeAb(-) (04/09)	HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAb(-) (05/07)	陽性(輸血前) 陽性(輸血後)	NAT(-)	60単位 14単位	7/11	14本の原料血漿 4本の新鮮凍結 血漿を製造。原料 血漿は1本確保 済み。新鮮凍結 血漿は1本確保 済み。	原料血漿は13本 使用済み。新鮮 凍結血漿は3本 医療機関へ供給 済み。
A-05000222	3-05248	2005/12/8	2005/12/22	人血小板濃厚液 人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液	男	70	血液腫瘍	B型肝炎	05/04-10 05/09 05/05-11	HBsAg(-) (05/02)	HBsAg(+) (05/12)	陽性(輸血前) 陽性(輸血後)	NAT(-)	35単位 95単位 18単位	7/18	18本の原料血漿 、4本の新鮮凍結 血漿を製造。原料 血漿は1本確保 済み。新鮮凍結 血漿は3本確保 済み。	新鮮血漿は1本 医療機関へ供給 済み。
陽転未確認事例																	
A-05000196	3-05230	2005/11/7	2005/11/16	人赤血球濃厚液 洗浄人赤血球浮遊液	男	70	血液疾患	B型肝炎	03/09- 05/08 04/02	HBsAg(-) (03/04)	HBsAg(-) (05/07) HBsAg(-) HBsAb(-) HBeAb(+) HBeAg(-) HBeAb(-) (05/09) HBsAg(-) HBsAb(+) HBeAb(+) IgM-HBeAb(-) HBeAg(-) HBeAb(-) (05/09) HBsAg(-) HBsAb(-) HBeAb(+) IgM-HBeAb(-) HBeAg(-) HBeAb(-)	陰性(輸血後)	NAT(-)	60単位 2単位	14/32	29本の原料血漿 28本の新鮮凍結 血を製造。原料 血漿は9本確保 済み。新鮮凍結 血漿は6本確保 済み。	原料血漿は20本 使用済み。新鮮 凍結血漿は22本 医療機関へ供給 済み。
A-05000203	3-05237	2005/11/11	2005/11/28	人赤血球濃厚液	女	50	肉腫	B型肝炎	05/07	HBsAg(-) HBsAb(-) HBeAb(-) (05/05)	HBsAg(-) HBsAb(+) HBeAb(-) (05/09)	陰性(輸血前) 陰性(輸血後)	NAT(-)	9単位	0/5	7本の原料血漿 を製造。原料血 漿は全て確保済 み。	-
A-05000221	3-05247	2005/12/8	2005/12/22	人血小板濃厚液 人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	20	血液腫瘍	B型肝炎	04/04-07 04/04-07 04/05-07 04/06	-	HBsAg(-) (04/04) HBsAg(+) (05/11)	陽性(輸血後)	NAT(-)	75単位 60単位 6単位 2単位	13/13	13本の原料血漿 を製造。	原料血漿は全て 使用済み。
A-05000231	3-05260	2005/12/22	2006/1/5	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射)	男	50	血液腫瘍	B型肝炎	05/01-05 05/01-06	-	HBsAg(-) (05/07) HBsAg(+) (05/12)	HBV関連検査 予定	保管検体61 本について HBV-NAT実 施予定	42単位 265単位	調査中	調査中	調査中